

**FIRSTCOM**

**FOCUSAVOR**

ドライブレコーダー<sup>車両事故録画カメラ</sup>

## 取扱説明書

**FC-DR202W**

保証書付

はじめに

取付方法

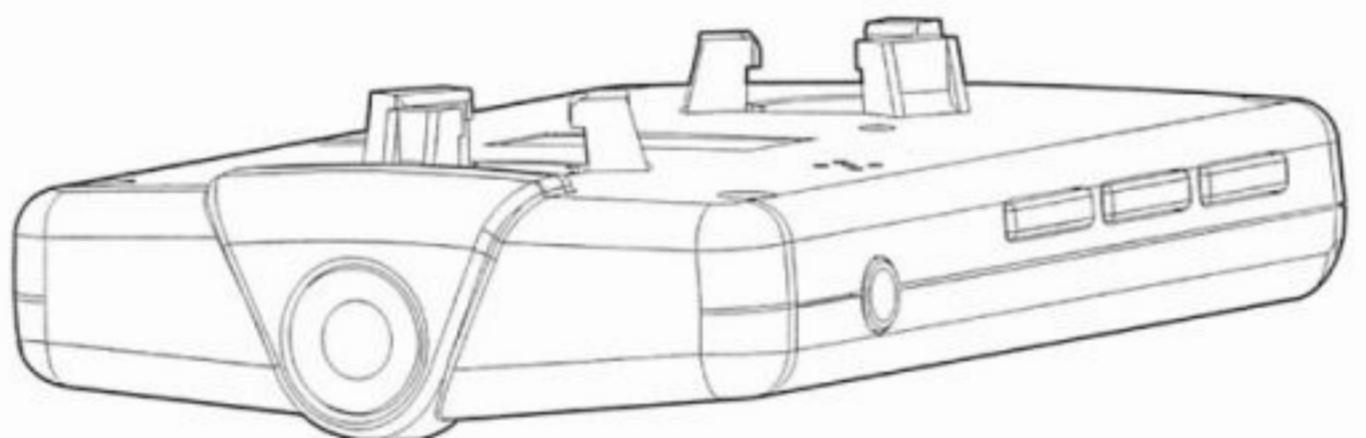
使用方法

ビューアーでの  
再生

ビューアーの  
操作

外部モニターを  
使用する

その他



FC-DR202Wをお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
この取扱説明書は本機を正しくお使いいただくためのガイドブックです。  
ご使用になる前に本書をよくお読みになり、内容を十分理解された上で  
ご使用くださるようお願いします。  
また、本書はいつもお手元において、その都度ご参照ください。

本機はDC12V / 24V車（マイナスアース）専用です

目次	2
使用上のご注意とお知らせ	3
安全上のご注意とお知らせ)	5
梱包内容	7
オプション(別売品)	7
各部の名称と働き	8
スイッチ操作	9
ご使用の前に	10
SDカードを装着する	10
SDカードを取り出す	10
付属以外のSDカードを使用する	11
SDカードのエラー音声と対処方法	12
取付け上のご注意	13
取付方法	15
本体を取り付ける	15
サブカメラを取り付ける	17
電源の接続	18
通常撮影	19
衝撃検知撮影	20
スイッチ撮影	20
ビューアーでの再生	22
ビューアーを準備する	22
ビューアーで再生する	24
映像表示パターンを変更する	24
再生位置を変える	24
ビューアー操作	25
ファイル操作ボタン	25
再生ファイルを	
SDカードから選び直す	25
映像を静止画像にして保存する	27
SDカードのデータを	
パソコンに保存する	27
SDカードの映像データを削除する	27
各種設定を行う	28
・ドライブレコーダーの設定	28
・マーカー位置の設定	31
・その他の設定	32
サブ操作ボタン	34
同じ映像を繰り返して再生する	34
映像を回転する	34
映像を鏡像(正像)にする	34
走行履歴を	
KMLファイルとして保存する	34
地図を表示する	35
加速度グラフを表示する	36
映像を修復する	36
ファイルのロックを解除する	37
ビューアーの大きさを変える	37
映像操作ボタン	38
再生速度をゆっくりにする	38
再生を止める	38
再生する/一時停止する	38
再生速度を早くする	38
外部モニターを接続して使用する	39
外部モニターを接続する	39
撮影中のディスプレイ表示	41
プレビュー表示	42
プレビュー中のスイッチ操作	42
再生待機中の外部モニター表示	43
再生待機中のスイッチ操作	43
設定内容を変更する	44
加速度センサー感度を変更する	44
日付設定を変更する	45
メニュー画面のスイッチ操作	46
GPSユニット(別売品)の接続	47
GPSユニットを取り付ける	47
動作を確認する	47
GPS機能	47
システムエラー表示	48
故障とお考えになる前に	48
主な仕様	49

## 使用上のご注意とお知らせ (必ずお読みください)

## ●記録用 SD カードご使用上の注意

※本書では SDHC カードのことを「SD カード」と記載しています。  
推奨 SDHC カード 容量: 4 ~ 32GB まで Class10 以上

SD カードは長時間使用するとデーターの記録が不確実になります。確実な記録を行うため、週1回程度のデーター確認することをおすすめします。また SD カードは付属品または別売の SDHC カードをご使用ください。また推奨以外の SD カードをご使用になった場合も動作しません。あらかじめご了承ください。

## ●市販の SD カードをご購入する場合は

SD カードメーカーによっては性能を発揮できない場合がありますので、あらかじめテスト撮影を行なってください。

## ●車両事故等に遭われた場合は

エンジンを止めない(ACC を OFF しない)限り、撮影し続けるため事故時の映像が上書きされ消えてしまう場合があります。また、確実に保存するために手動ロックを行なってください。

## ●本体のソフトウェアについて

本体のソフトウェア(ファームウェア)は不定期にバージョンアップされます。ファームウェアを最新版に更新するには、弊社ホームページ「お客様サポート」をご利用ください。

URL : <http://www.frc-net.co.jp> 株式会社 エフ・アール・シー

## ●本機以外で映像を再生するには

本機以外で映像を再生するには、別途パソコンが必要となります。

- ・パソコンの必要動作環境: SDHC カードが使用でき、Windows XP/Windows Vista/Windows 7/Windows 8 がインストールされたパソコン。
- ・CPU: Celeron 2GHz 以上 メモリ 512MB 以上
- ・画面解像度: XGA(1024 × 768 ピクセル) 以上

※全てのパソコン環境についての動作を保証するものではありません。

## ●カードリーダーについて

ご使用になるパソコンによってはカードリーダーが必要になる場合があります。その場合には、接続可能なカードリーダーを別途ご購入ください。

※SDHC に対応しているカードリーダーをご準備ください。

## ● SD カード抜き差し、外部モニター接続の注意

SD カード抜き差し時、外部モニター接続時は必ず車の電源を切り、本機の電源を切った状態で行なってください。

- Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows 8 は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

## 安全上のご注意とお知らせ（必ずお読みください）

お使いになる人や他の人への危害や財産への損害を未然に防止し、本製品を正しくお使いいただくために、必ず守っていただきたい事項を記載しています。

### 安全上のご注意

誤った使い方による危害や損害の大きさを「△警告」と「△注意」に区別し、お守りいただく内容を絵表示で説明しています。  
絵表示について

- △ の表示は注意を促す内容があることを表しています。
- 🚫 の絵表示は行為の禁止（してはいけない）内容を表しています。
- ⚠ の絵表示は行為の指示・強制（しなければいけない）内容を表しています。

### △ 警告

警告を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重症を負う可能性があります。

- 🚫 自動車など乗り物を運転中に操作しないでください。  
運転中の操作は交通事故の原因になります。
- 🚫 水のかかる場所で使用しないでください。  
火災や感電の原因となります。  
本機は防水構造ではありませんので、水がかかった場合はすぐにふき取ってください。
- 🚫 分解や改造はしないでください。  
本機は精密部品を多数搭載しているので、分解や改造を加えますと故障・感電の原因となります。
- 🚫 定格以外の電圧で使用しないでください。  
異常に発熱し、火災や感電、故障の原因になります。
- 🚫 カー電源コードを使用する場合は、付属品以外のものは使用しないでください。  
火災や感電、故障の原因になります。
- 🚫 カー電源コードを傷つけたり、加工しないでください。  
火災や感電の原因になります。
- 🚫 煙がでる、異臭がするなど異常な状態のまま使用しないでください。  
火災や感電の恐れがあります。直ちに電源を切りカーネルコードを外してください。修理は販売店に依頼してください。

## ！注意

注意を無視して誤った取り扱いをすると、傷害や物的損害を負う可能性があります。

 規定範囲内の温度条件でお使いください。

規定外の温度内で使用すると異常動作や故障の原因になります。

 高温時の取り扱いにご注意ください。

本機に長時間直射日光が当たるとかなり高温になります。本機に触れる際は十分ご注意ください。

 ケースが汚れた場合は、シンナー・ベンジン・化学雑巾などで拭かないでください。

ケースの変形の原因になります。

 お手入れの際は、カーテンコードを抜いてください。

感電の原因になります。

 長時間ご使用にならない場合は、カーテンコードを取り外してください。

感電や漏電の原因となります。

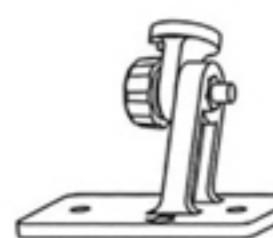
## 梱包内容



ドライブレコーダー



カーテンコード (3m)



取付ステー



SDカード (4GB)



サブカメラ  
(赤外線ランプ搭載・防水仕様)



コードクリップ 5ヶ



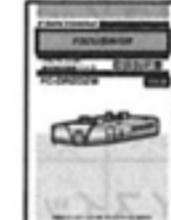
両面テープ 3ヶ



サブカメラ取付ステー  
2ヶ



延長ケーブル (2.5m)



取扱説明書 (保証書)

## 使用上の制約

■本製品は道路運送車両法・保安基準第29条の前面ガラス装着規制から除外指定商品となっています。

但し、設置場所はフロントガラス開口部の上端から下方向に1/5以内の場所に限ります。

■映像が記録されなかった場合や記録されたデーターが破損していた場合による損害、本機の故障や本機を使用することによって生じた損害については、弊社は一切の責任を負いません。

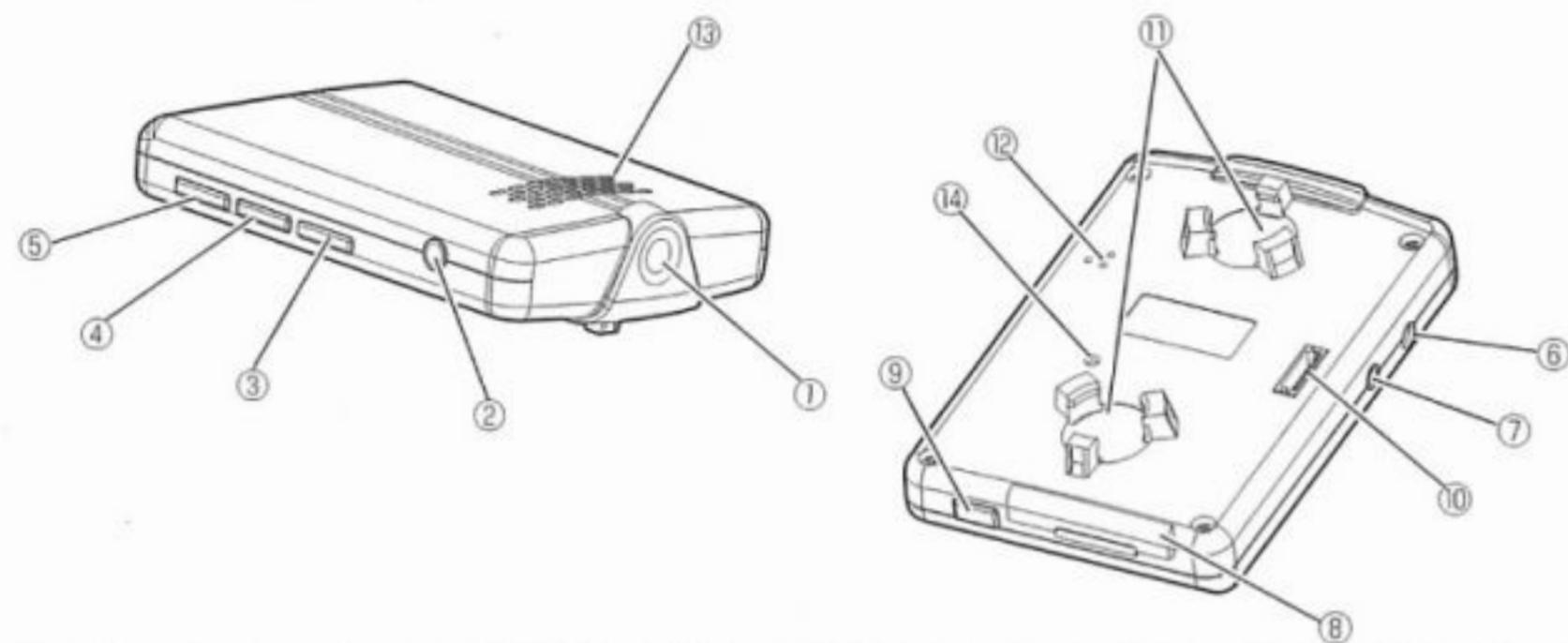
■本機は犯罪・事故の検証に役立つことも目的の一つとした製品ですが、完全な証拠としての効力を保証するものではありません。

## オプション(別売品)

内容	品名	品番
ドライブレコーダー用GPSユニット	GPSユニット	HX-GP1
ドライブレコーダー用バッテリー	マルチ・パワーボックス	BP-1, BP-2
ドライブレコーダー用赤外線ライト	赤外線ユニット	SE-1
サブカメラ用延長ケーブル (5m)	延長ケーブル	FC-C05
サブカメラ用延長ケーブル (10m)	延長ケーブル	FC-C10

※別売品をお求めになる際は、販売店または弊社サービスセンターへお問い合わせください。

## 各部の名称と働き



① メインカメラ	映像の撮影を行います。
② AV 出力端子	市販のオーディオケーブルを使用して外部モニターと接続します。
③ VIEW スイッチ	次ページ参照。
④ MENU スイッチ	次ページ参照。
⑤ PLAY スイッチ	次ページ参照。
⑥ 電源ジャック	付属のカ一電源コードを接続します。
⑦ サブカメラ接続端子	付属のサブカメラを接続します。
⑧ SD カード蓋	内部にSDカードを収納します。
⑨ LOCK スイッチ / 動作 LED	録画中の映像をロックして保存します。 メニュー操作時は選択内容を決定します。
⑩ GPS ユニット接続端子	別売のGPSユニットを接続します。
⑪ ステー取付部	付属の取付ステーを装着します。
⑫ マイク	録画時に音声も記録できます。
⑬ スピーカー	操作音・ガイドアナウンス・録音音声を出力します。
⑭ リセットスイッチ	ドライブレコーダーの動作が不安定な時、安全ピンなど先の細い物で奥まで押します。

## スイッチ操作

<外部モニター接続なし>

	スイッチ	録画中	全ロック解除選択中
VIEW	長押し	全てのロックを解除	—
	短押し	—	全ロック解除キャンセル
MENU	長押し	全てのロックを解除	—
	短押し	—	全ロック解除キャンセル
PLAY	長押し	全てのロックを解除	—
	短押し	—	全ロック解除キャンセル
LOCK	長押し	—	—
	短押し	ロック	全てのロックを解除

<外部モニター接続あり>

	スイッチ	録画中	再生待機中	再生中	メニュー画面表示中	メニュー画面内項目選択中
VIEW	長押し	—	—	—	—	—
	短押し	外部モニターへの録画映像 (メインカメラ / サブカメラ) を切替え			録画モードへ	メニュー画面表示へ
MENU	長押し	—	録画モードへ	—	—	連続アップ (⇒ P46)
	短押し	メニュー画面表示へ	再生ファイル選択 (上方向)	再生待機へ	設定内容の選択 (上方向)	設定内容の選択 (上方向)
PLAY	長押し	—	再生開始	—	—	連続ダウン (⇒ P46)
	短押し	再生待機へ	再生ファイル選択 (下方向)	一時停止 / 再生	設定内容の選択 (下方向)	設定内容の選択 (下方向)
LOCK	長押し	—	全ロック解除	—	—	—
	短押し	ロック	ロック / ロック解除	ロック / ロック解除	選択の決定	選択の決定

## ご使用の前に

- ・本機は SD カードを装着していないと録画ができません。
- ・付属以外の SD カードを使用する場合は、SD カードの初期化を行なってください。(⇒P11)

### ご注意

- ・必ず電源を OFF にしてから行なってください。
- ・SD カードは付属品か弊社推奨品を使用してください。

※SD カードに異常があると初期化ができません。この場合は、販売店または弊社サービスセンターにご相談ください。

### » SD カードを装着する

- ①本体の SD カード蓋を開けます。



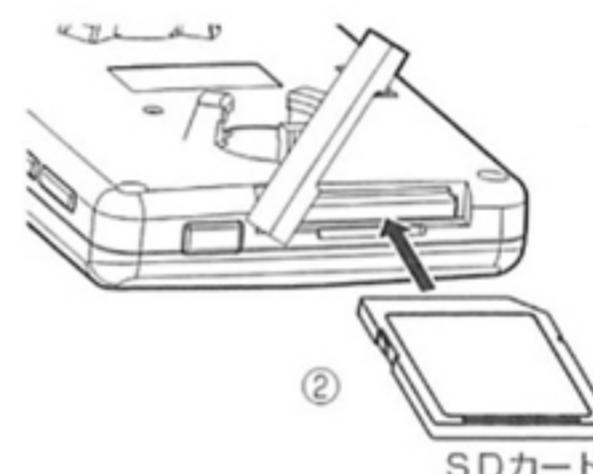
- ② SD カードを本体に入れます。

SD カードを本体のカード装着部に“カチッ”と音がするまで挿入します。

※SD カードの挿入方向に注意してください。

※SD カードのライトプロテクトは OFF にしてください。

- ③ SD カード蓋を閉めます。



### » SD カードを取外す

カードを抜く場合も同様に“カチッ”と音がするまで押してから引き抜いてください。

### » 付属以外の SD カードを使用する

※外部モニター接続時は音声案内は行いませんので、外部モニター画面のガイドを参考に操作してください。

①付属以外の SD カードを挿入して車のエンジンを始動すると、「SD カードが初期化されていません。初期化する場合は LOCK スイッチを、しない場合はそれ以外のスイッチを押してください」とアナウンスします。(初期化済みのカードを入れると、そのまま録画を開始します。)

② LOCK スイッチを押すとカードの初期化を開始します。

※その他のスイッチを押した場合は録画を行いませんので、再度車のエンジンを始動して初期化をするか、初期化済みのカードを挿入してください。

③ SD カードの初期化が終了すると、自動的に録画を開始します。

### 記録時間の目安

記録時間は SD カードの容量、録画カメラ設定、フレームレートにより変わります。市販の SD カードをご購入の際、下記表を参考にしてください。

※下記表の記録時間はおおよその目安としてください。記録時間は録画する風景や明暗により変動します。

※映像は一定時間で小さなファイルに分割して保存されています。

※フレームレートに関しては 30 ページを参照してください。

#### <メイン・サブ両方>

フレームレート (fps)	使用 SD カードの容量			
	4GB	8GB	16GB	32GB
30	15 分	30 分	1 時間	2.5 時間
15	30 分	1 時間	2 時間	4 時間
10	40 分	1.5 時間	3 時間	5 時間

#### <メインのみ>

フレームレート (fps)	使用 SD カードの容量			
	4GB	8GB	16GB	32GB
30	20 分	50 分	1.5 時間	4 時間
15	40 分	1.5 時間	3 時間	6 時間
10	1 時間	2 時間	4 時間	8 時間

#### <サブのみ>

フレームレート (fps)	使用 SD カードの容量			
	4GB	8GB	16GB	32GB
30	1 時間	2 時間	4.5 時間	8.5 時間
15	1.5 時間	3.5 時間	7 時間	15 時間
10	2.5 時間	6 時間	12 時間	24 時間

・フレームレートは設定画面で変更できます。

・SD カードは 4 GB から 32 GB までのものを使用してください。

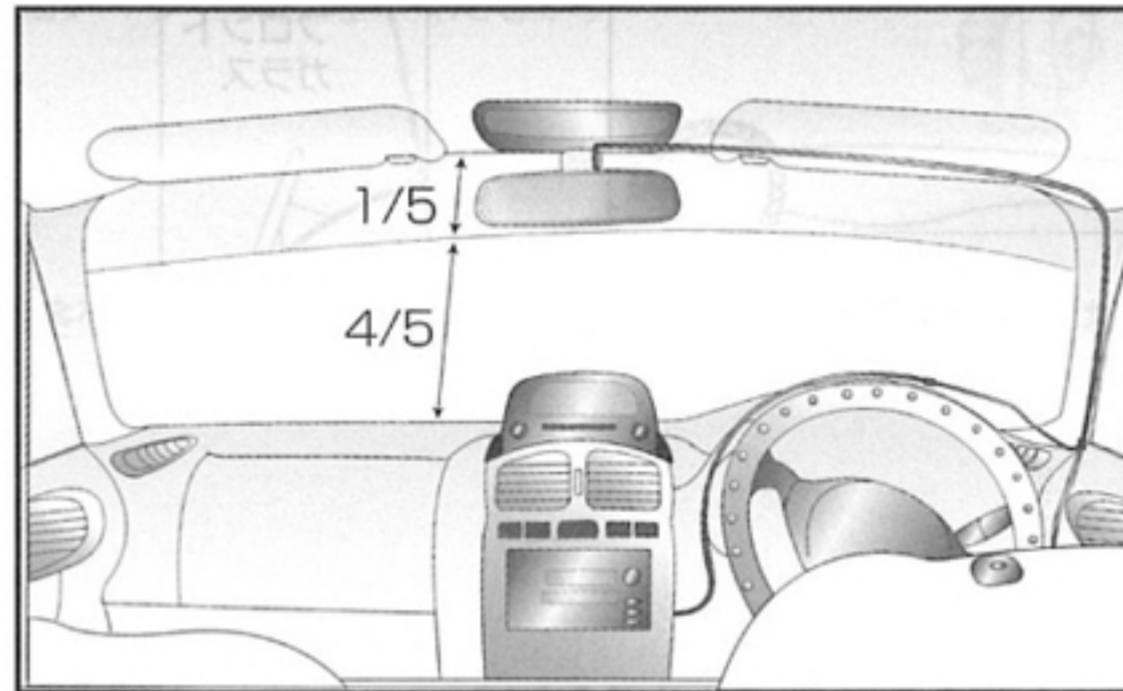
## SD カードのエラー音声と対処方法

SD カードのエラーを音声と LED の点滅でお知らせします。  
LED が点滅状態の場合は、いずれかのエラー音声の警告となります。  
※LED の点滅は、GPS ユニット接続なし、または GPS ユニット接続あり・GPS  
未受信時は赤点滅、GPS ユニット接続あり・受信中は緑点滅します。

エラー音声	対処法
SD カードがありません。	SD カードを挿入してください。
SD カードがロックされています。	SD カードのライトプロテクトを解除してください。
SD カードの空き容量が足りません。	カードを交換してください。
SD カードが初期化されていません。	再度 SD カードを初期化してください。
SD カードエラーです。	SD カードの読み込みエラーです。 再度入れ直して起動してください。
ロックデーターがいっぱいです。	新しい SD カードに交換してください。 電源を入れ直し、ロック解除ガイドに従ってロックを解除してください。 ビューアーでロックを解除してください。

## 取付け上のご注意

- 車を平らで安全な場所に駐車して取付けをしてください。
- 配線後のコードが運転の支障にならないようにコードクリップで固定してください。
- フロントガラスに取付けてください。但し、道路運送車両法・保安基準に適合するように取付けてください。
- 取付位置はフロントガラス開口部の上端から下方向に 1/5 以内の場所に取付けてください。

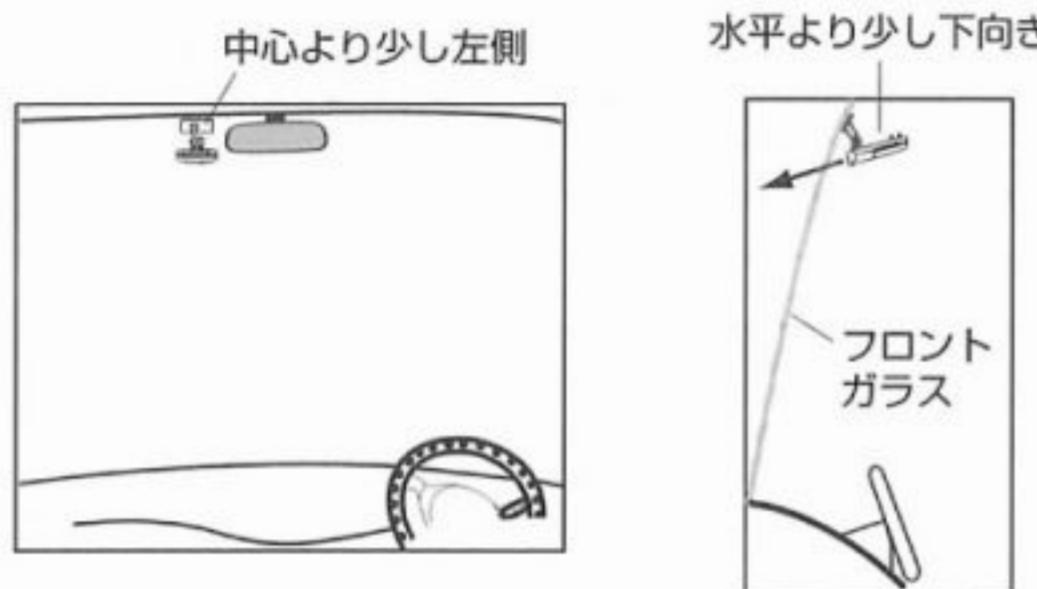


取付方法

- 点検シールや検査標章などと重ならないようにしてください。
- 両面テープで貼付ける際、接着面の汚れや湿気を良く取り除いてから行ってください。
- 特に湿気の多い日はガラス曇り止めを入れて良く乾かしてから行なってください。また、最初にセロテープなどで仮止めをしてから貼ることをおすすめします。
- ドライブレコーダーとして使用する場合は、前方がしっかりと見える場所に取付けてください。また、ルームミラーを操作する時に邪魔にならない位置に取付けてください。
- 車内防犯用として使用する場合は、車内に向けてダッシュボードもしくはフロントガラス(※1)に取付けてください。
- カーナビゲーション、ETC など電波を受信する機器から離して取付けてください。

※1 - フロントガラスへの取付けは一般乗用旅客自動車運送事業用自動車(タクシー)のみ認められています。その他自動車へ取付けますと、自動車検査登録制度(車検)の保安基準に適合しませんのでご注意ください。

- ・トラック等大型車の場合は、フロントガラス中央より助手席側寄り、レンズの向きは正面よりやや右、また若干下向きになるように取付けることをおすすめします。



※設置の際は、空の映る割合を少なくしてください。空の割合が多いと路上を暗く撮影することがあります。

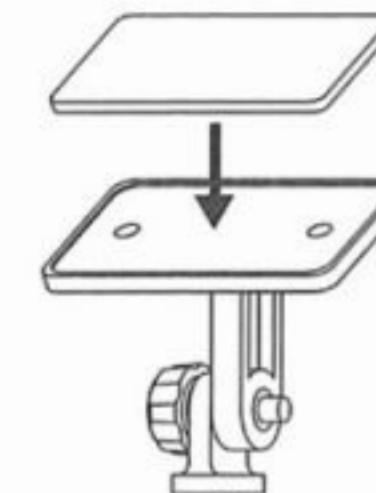
## 取付方法

### » 本体を取付ける

#### 1. 本体の取付ステーに付属の両面テープを貼付ける

取付ステーの凹面に合わせて貼ってください。

※剥れの原因となりますので、貼付後しっかりと両面テープを押させてください。



取付方法

#### 2. 取付ステーを本体に装着する

##### » ドライブレコーダーとして使用する場合

①取付ステーの切り欠き部を本体フロント側の突起に合わせて押し込みます。

②取付ステーを矢印の方向にずらします。

③取付ステーを矢印の方向に90度回転させてます。



### » 車内撮影として使用する場合

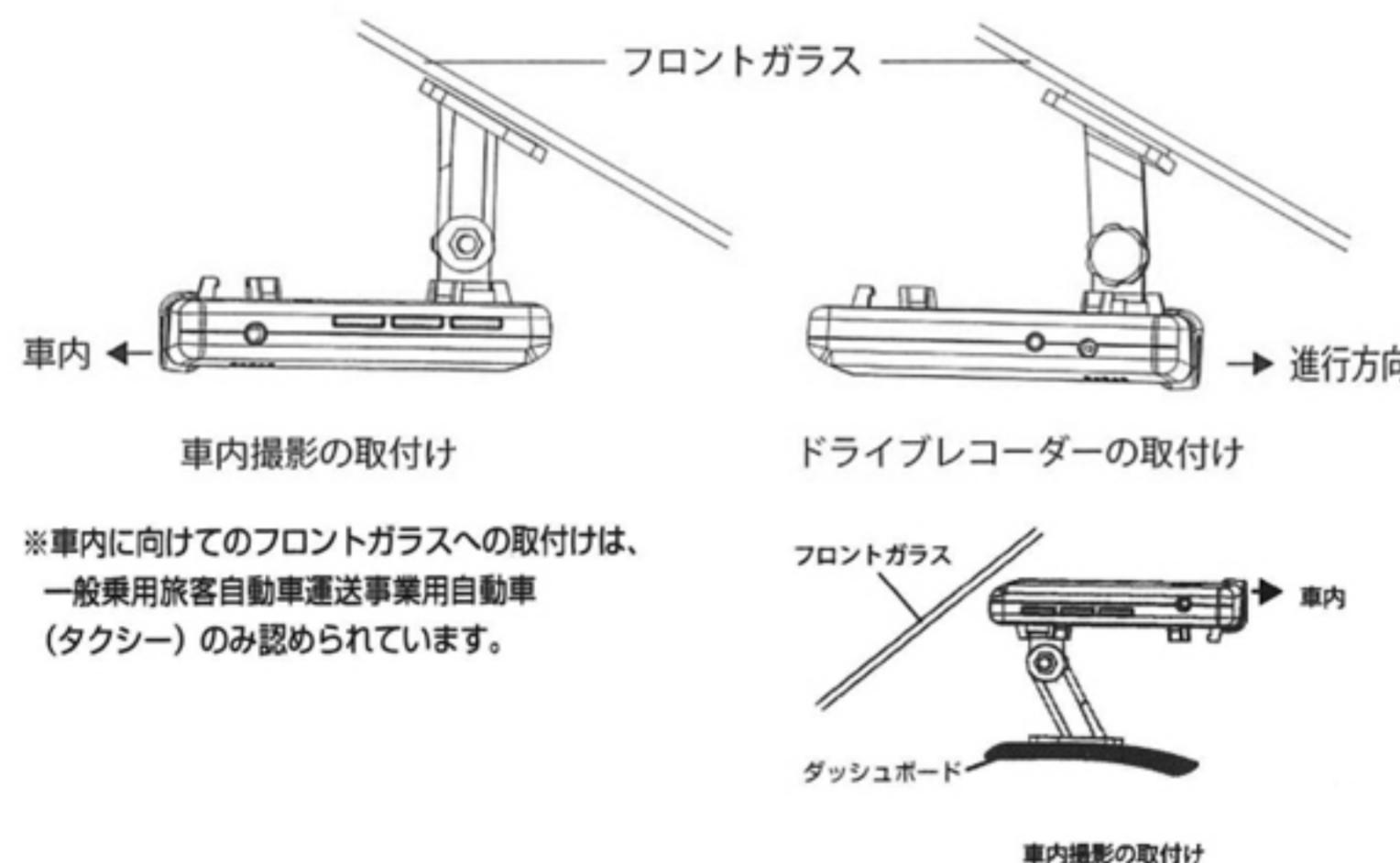
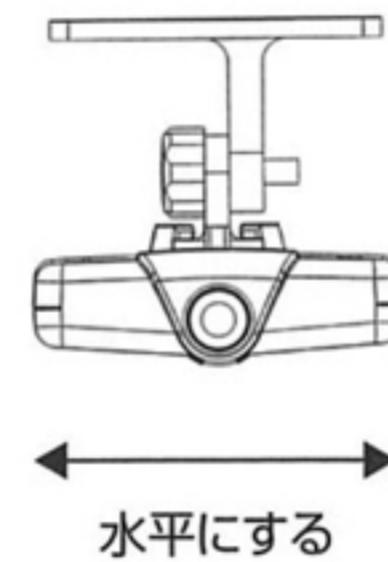
- ①取付ステーの切り欠き部を本体フロント側の突起に合わせて押し込みます。
- ②取付ステーを矢印の方向にずらします。
- ③取付ステーを矢印の方向に90度回転させます。



### 3. フロントガラスに貼付ける

本体が水平になるように貼付けます。

※ ドライブレコーダーとして使用する場合は、レンズを進行方向に向けます。  
※車内撮影の場合は適当な位置に合わせます。



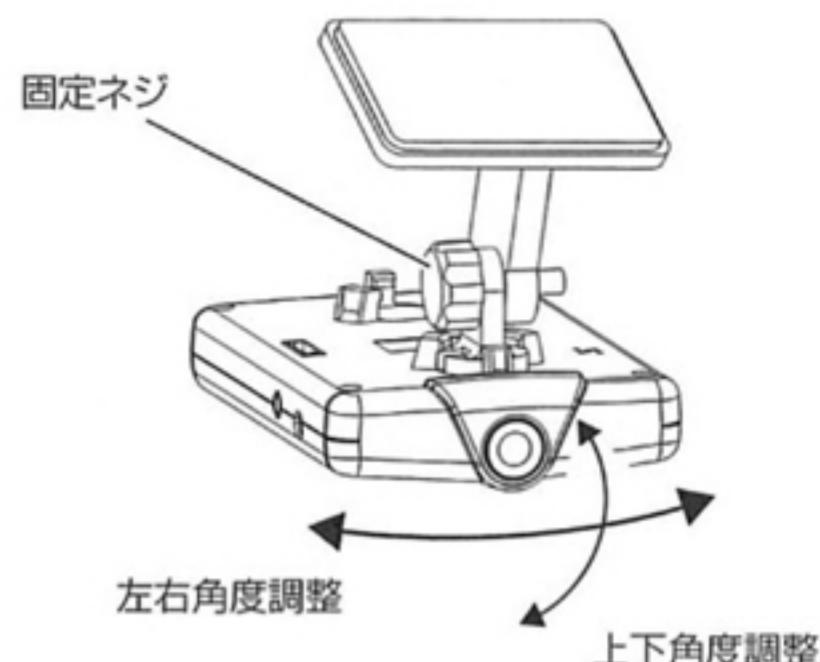
※車内に向けてのフロントガラスへの取付けは、一般乗用旅客自動車運送事業用自動車(タクシー)のみ認められています。

### 4. 前後角度及び左右角度を調整する

- ①取付ステーの固定ネジを緩めて上下方向の角度を調整します。

- ②左右方向の角度調整は本体を回して調整します。

※本体を90度以上回すと本体と取付ステーが外れることがあります。



取付方法

### » サブカメラを取付ける

#### 1. サブカメラの取付ステーに両面テープを貼付ける

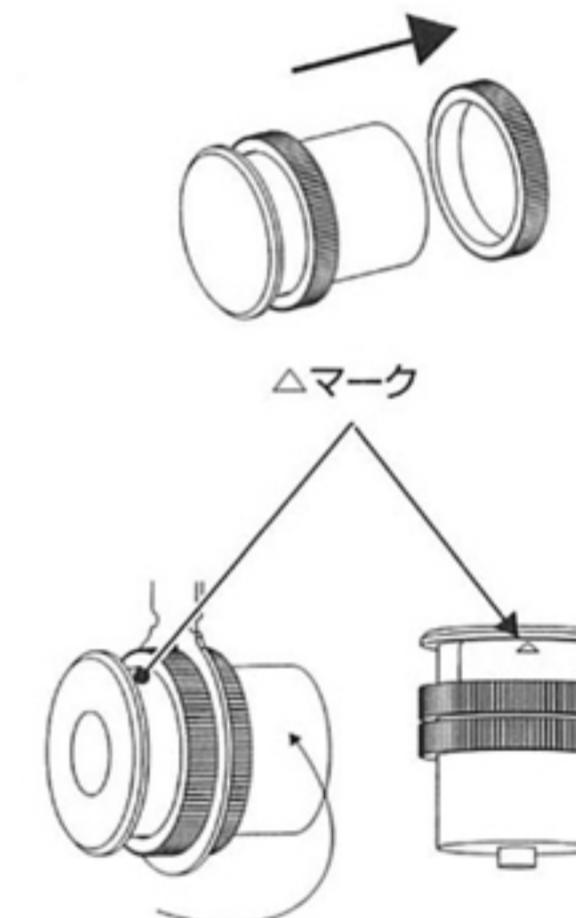


#### 2. 取付ステーをサブカメラに装着する

- ①サブカメラのリングを回して外します。

- ②ステーをカメラに嵌めます。

- ③リングを戻してステーを挟みます。  
※この時カメラの上方向△マークに注意して挟んでください。

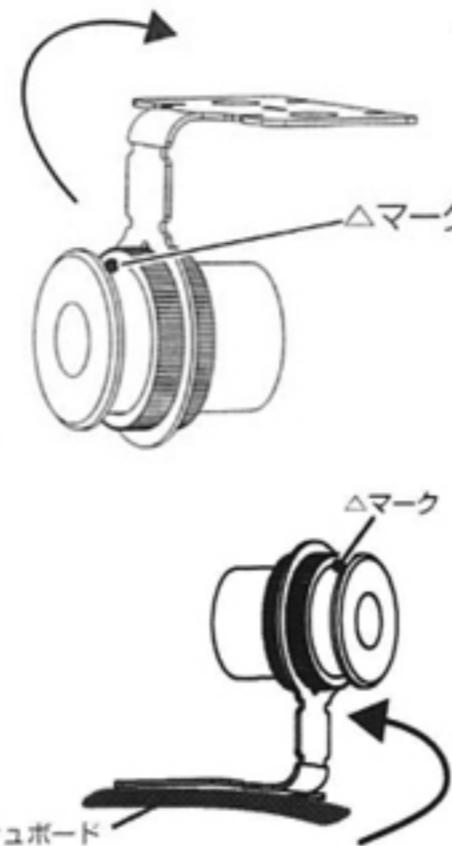


### 3. ステーを曲げて角度を調節する

※取付位置に応じて、カメラへのステー取付方向は変更してください。

※オプションのサブカメラ用延長ケーブル(5m,10m)接続で本体から離れた場所にも取付け可能です。

※車内向けてのフロントガラスへの取付けは、一般乗用旅客自動車運送事業用自動車(タクシー)のみ認められています。



### 電源の接続

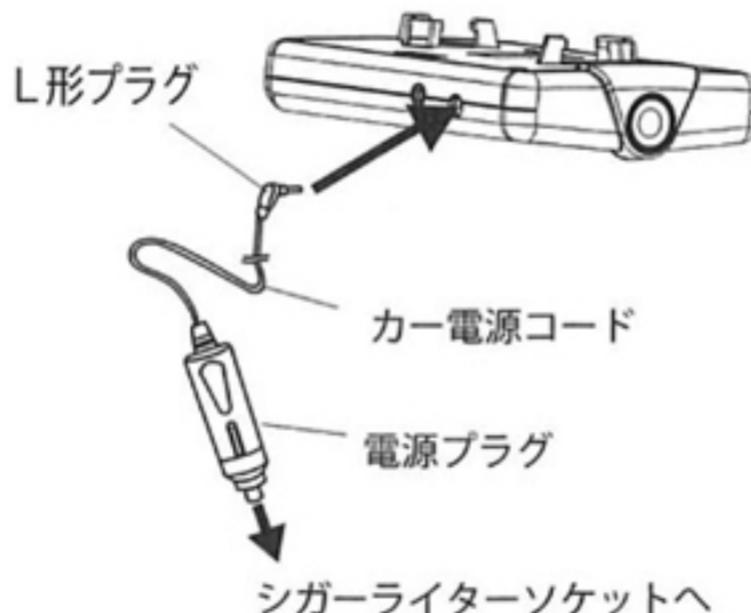
本機は電源を接続すると自動的に映像の撮影を開始します。

本機を取付ける場合は「取付け上のご注意」(P13)を必ずお読みになり、正しく取付けてください。

### 電源の接続

1. 付属のカーライターコードのL型プラグを本体の電源ジャックに差し込みます。

2. カーライターコードの電源プラグを車のシガーライターソケットに差し込みます。



### ご注意

- ・シガーライターソケットが汚れていると接触不良の原因になりますので、よく掃除してから取り付けてください。
- ・カーライターコードは必ず付属のものをご使用ください。

### 通常撮影

車両のエンジンをかける(本体に電源が入る)と起動画面を表示後、撮影を開始します。エンジンを切る(電源が切れる)と撮影が終了します。

※SDカードの録画可能時間が上限を超えた場合は、古い映像から削除して記録します。

#### <録画可能時間>

SDカード容量	4GB	8GB	16GB	32GB
録画ファイル数	25個	55個	116個	234個
最短録画可能時間	21分	47分	97分	195分

※映像は小さなファイルに分割して保存されています。

#### <1ファイルの録画可能時間>

フレームレート	30fps	15fps	10fps
メイン+サブ	50秒	1分40秒	2分30秒
メイン	1分20秒	2分30秒	3分30秒
サブ	3分00秒	6分00秒	9分10秒

※外部モニターを接続すると録画中はモニター左上に「REC」を表示します。

※外部モニター接続時SDカードが入っていない場合は、プレビュー(映像表示)モードになり映像が出ますが、録画はできません。

※撮影中は音声も録音されます。(初期設定)

※初期設定はメイン+サブ、フレームレート15fpsで録画します。

## 衝撃検知撮影

衝撃を検知するとロックファイルとして保存されます。

※SDカードの録画可能時間が上限を超えた場合、古い映像から削除して記録されますが、ロックファイルは自動的に削除されません。

※ロックファイルがすぐに上限に達する場合やロックしない場合はLOCK感度設定を変更してください。(P28~29)

## スイッチ撮影

LOCKスイッチを押すと「ファイルをロックしました」とアナウンスし、ロックファイルとして保存されます。

※SDカードの録画可能時間が上限を超えた場合、古い映像から削除して記録されますが、ロックファイルは自動的に削除されません。

### ロックファイルについて

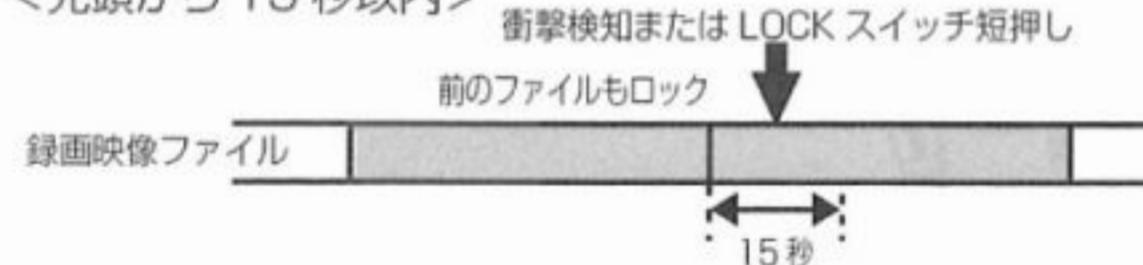
※自動的に削除されません。

※ロックファイルの記録は使用するSDカードによりファイル数の上限があります。ファイル数の上限を超えるとそれ以上はロックできなくなります。

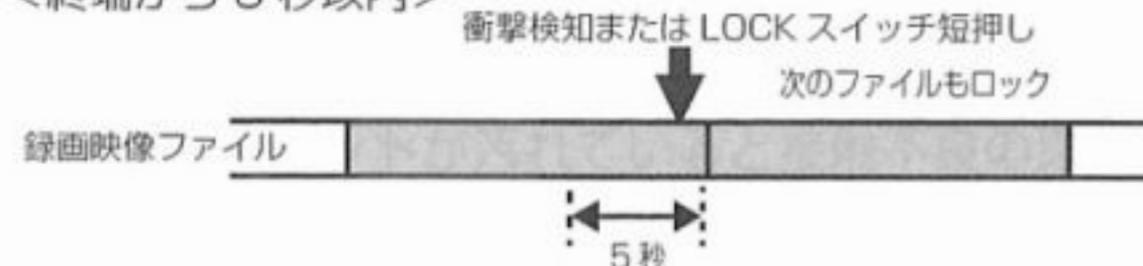
使用SDカードの容量	4GB	8GB	16GB	32GB
ロックファイル数の上限	10個	16個	23個	35個

※原則として衝撃発生時のファイルがロックされますが、録画ファイルの先頭から15秒以内に衝撃発生した場合はその1つ前のファイル、終端5秒以内に衝撃発生した場合はその1つ後のファイルもロックファイルとして保存します。

### <先頭から15秒以内>



### <終端から5秒以内>



### ■ 本体でのロックファイルの解除方法

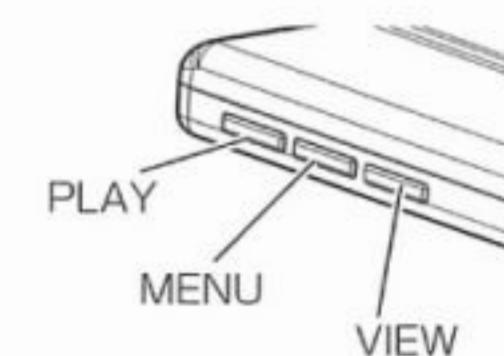
#### <外部モニター接続なし>

1. 本体側面のVIEW/MENU/PLAYスイッチのいずれかを長押しします。

2. 「全てのファイルのロックを解除しますか? 解除する場合はLOCKスイッチを。しない場合はそれ以外のスイッチを押してください。」とアナウンスが流れます。

3. アナウンスに従って操作を行います。

※ロックファイル操作中は録画を停止しています。



#### <外部モニター接続あり>

- ・メニュー画面からのロックファイル全解除を行なってください。
- ・ロックファイルを確認しながらロック解除する場合は、再生モードでファイル単位のロック解除が可能です。

## ビューアーでの再生

### » ビューアーを準備する

- ・本機で録画した映像を専用ビューアーを使用して、パソコンで見ることができます。

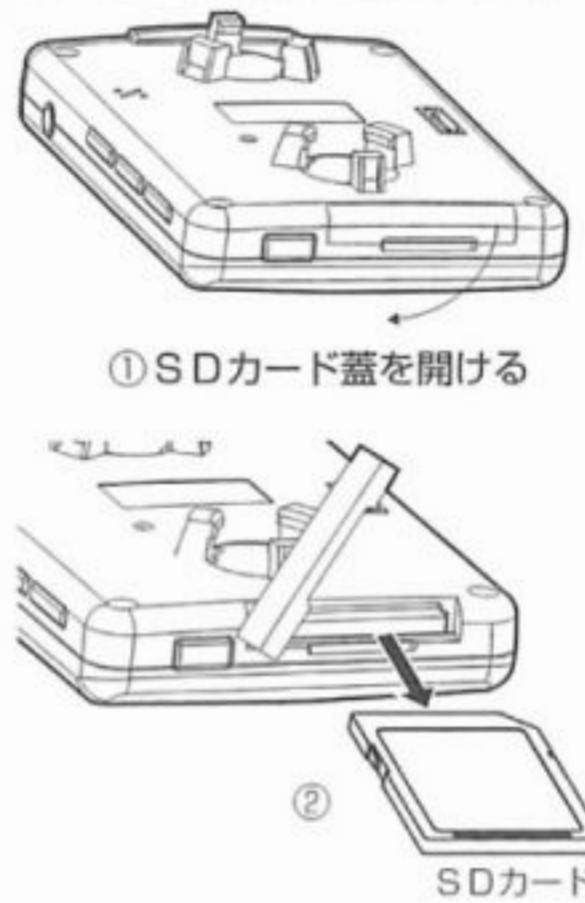
#### 1. SD カードをパソコンに挿入します

- ①本機の SD カード蓋を開けます。
- ②SD カードを本体から抜きます。

※この時カードを“カチッ”と音がするまで奥に押してから抜いてください。

- ③お手持ちのパソコンに挿入します。

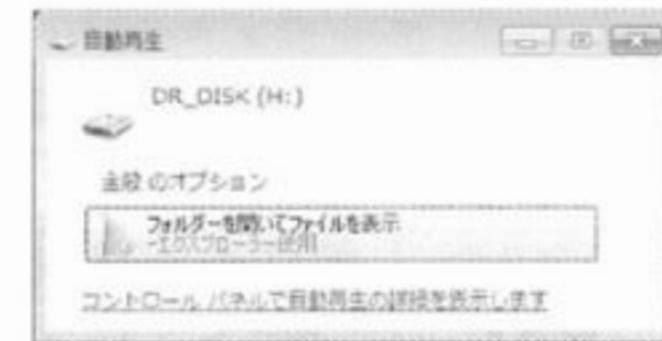
※カードの向きに注意してください。



#### 2. パソコンが SD カードを検出すると右の画面が出ます

- “フォルダーを開いてファイルを表示 - エクスプローラー使用”をクリックします。

※パソコンによっては表示されない場合もあります。



### ご注意

・上記画面が出ない場合は“マイコンピュータ”をクリックして SD カードが挿入されているドライブをクリックしてください。(ご使用のパソコンによって、“コンピュータ”または“コンピューター”と表示が異なる場合があります。)

・SD カードの空き容量について

本機やFDRViewer で初期化された SD カードは予め映像保存領域を確保しているため、パソコンからは空き容量が小さく表示されます。空き容量が小さくてもドライブレコーダーの動作には関係ありません。

#### 3."FDRViewer.exe" をクリックします (パソコンの設定によって、表示画面が異なる場合があります。また、"FDRViewer"となる場合があります)



### 4. ビューアー画面が表示されます

#### 1) GPS 情報なし



#### 2) GPS 情報あり



ビューアーでの  
再生

## » ビューアーで再生する



- ①グループリストもしくは②ファイルリストより再生したい映像をクリックします。

※SDカード以外の場所から再生する映像を選ぶ場合はファイル操作ボタンのフォルダー指定ボタンをクリックして選択してください。(P26)

- 映像操作ボタンの「③プレイ」をクリックします。

- 映像が再生されます。

※映像上でダブルクリックするとフル画面表示します。

元のサイズに戻すには、パソコンの「Esc」を押すか、画面上で再度ダブルクリックをします。

## » 映像表示パターンを変更する (④表示切替)

メイン+サブカメラ映像：メインカメラとサブカメラの映像を表示

メインカメラ映像：メインカメラの映像のみを表示

サブカメラ映像：サブカメラの映像のみを表示

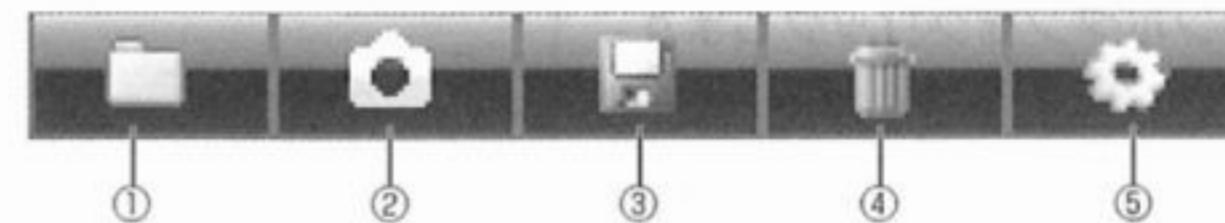
## » 再生位置を変える (⑤映像スライダー)

スライダーを動かすことにより、再生ポイントを自由に移動することができます。

## ビューアー操作

### ※ ファイル操作ボタン

・フォルダー変更、静止画変換、各種設定を行います。



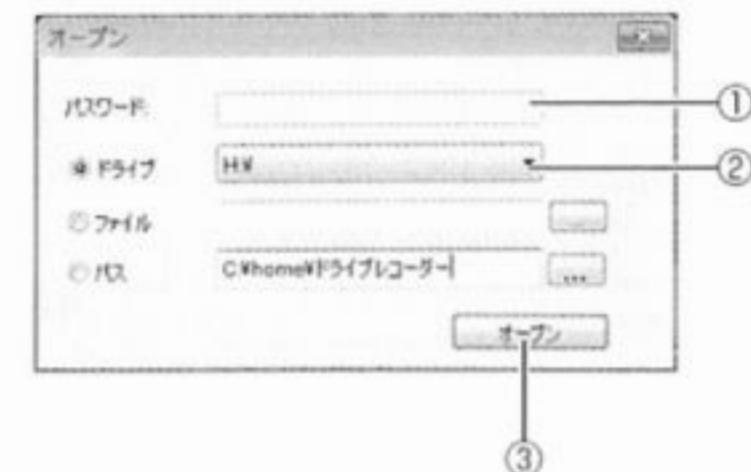
	ボタン名	機能
①	オープン	ファイルが保存されているフォルダーを指定します (⇒P 25)
②	スナップショット	ビューアーに表示している映像を静止画に変換して、パソコンに保存します (⇒P 27)
③	セーブ	映像データをパソコンに保存します (⇒P 27)
④	削除	映像データを削除します (⇒P 27)
⑤	設定	各種設定を行います (⇒P 28 ~ 33)

## » 再生ファイルを SD カードから選ぶ (①オープン)

- オープンボタンをクリックします。

- ① SD カードにパスワードを設定している場合 (P32) は、パスワードを入力します。

※未設定時は入力の必要はありません。



- ②接続されている SD カードドライブを選択し、③オープンをクリックします。

- ④グループリストもしくは⑤ファイルリストよりファイルを選択し、⑥プレイをクリックして再生します。

※グループリストをダブルクリックしても再生を行います。



他の保存先のファイルを選ぶには

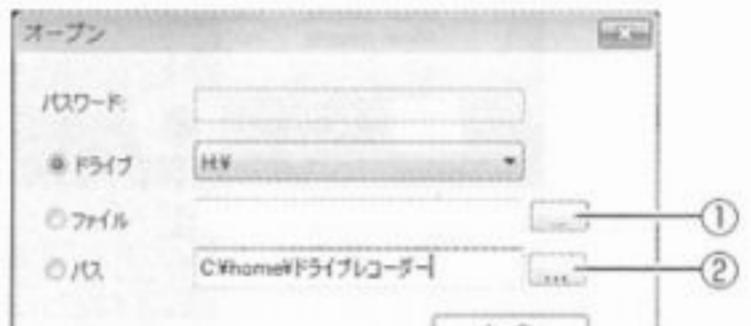
<ファイルを指定して選ぶ>

1. オープンボタンをクリックします。

2. ①をクリックし、オープンダイアログより映像ファイルを選択し、③オープンをクリックします。

\*パスを指定する場合は、②より映像を保存しているフォルダーを選択し、③オープンをクリックします。

3. ④グループリストもしくは⑤ファイルリストよりファイルを選択し、⑥プレイをクリックすると再生を行います。



#### » 映像を静止画像にして保存する (②スナップショット)

1. 静止画にする映像をグループリスト、もしくはファイルリストより選択します。

2. スナップショットボタンをクリックします。

3. ①にファイル名を入力し、②をクリックして保存します。



#### » SDカードのデータをパソコンに保存する (③セーブ)

1. 保存する映像をグループリスト、もしくはファイルリストより選択します。

2. セーブをクリックし、①から保存先フォルダーを選択または新規作成し、②のOKをクリックします。



3. 保存するファイルの③にチェックを入れ（もしくは④全選択にチェック）、⑤保存形式を選択し、⑥保存をクリックします。

\*他のプレイヤーで再生するには、AVI形式で保存します。

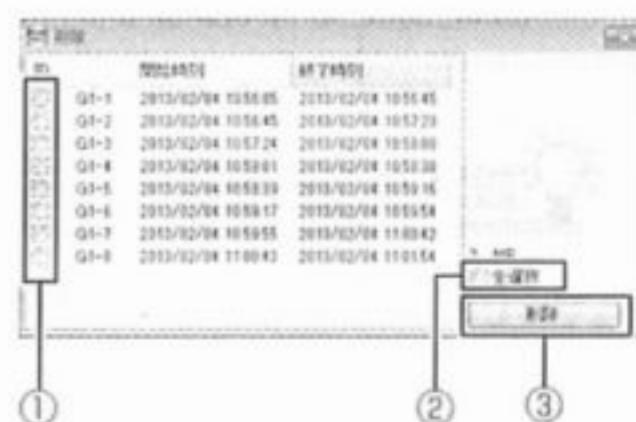


ビューアーの操作

#### » SDカードの映像データを削除する (④削除)

1. 削除するデータをグループリストもしくはファイルリストより選択します。

2. 削除するファイルの①にチェックを入れ（もしくは②全選択にチェック）、③削除をクリックします。



## » 各種設定を行う (⑤設定)

設定をクリックします。

### ・ドライブレコーダーの設定

ビューアー画面で設定を変更し、変更データーを格納した SD カードを読込むことで設定の変更を行います。



### ・設定方法

1. 設定値を変更して「①適用」をクリックし、変更データーを SD カードに書込みます。
2. SD カードをドライブレコーダー本体にセットして起動すれば、設定が完了します。

### ・ドライブレコーダーの日時を設定する

1. 日付設定、時刻設定のチェックボックスを有効にします。
2. 日時を設定し、「適用」を押します。

※チェックボックスを有効にした時点ではパソコンの時刻が設定されています。SD カードをドライブレコーダー本体に挿入し、電源を ON する時間を計算して設定すると時間のズレが少なくなります。

3. ドライブレコーダー本体に SD カードを挿入し、ドライブレコーダーの電源をいれます。

**設定を初期設定値に戻すには**

1. 「初期設定値」ボタンをクリックして、設定値を初期設定値に戻します。
2. 「適用」ボタンをクリックします。
3. SD カードをドライブレコーダー本体にセットして起動します。

設定項目	内容	初期設定値
表示設定	電源投入直後の表示カメラ設定 メインカメラ / サブカメラ	メインカメラ
録画カメラ設定	録画するカメラを選択する メイン + サブカメラ / メインカメラ / サブカメラ	メイン + サブカメラ
フレームレート	録画映像のフレームレートの選択 (⇒ P30) 30fps/15fps/10fps	15 fps
LOCK 感度設定	ロックする加速度センサーの感度レベルを設定する(※1) 横 軸レベル : 0 ~ 16 前後軸レベル : 0 ~ 16 上下軸レベル : 0 ~ 16	横 軸 : 6 前後軸 : 6 上下軸 : 6
ドライブアシスト設定	ドライブアシスト音声の設定 ON/OFF	ON
取付設定	取付けた際のメインカメラの向きを設定する 前向き / 後向き	前向き
音声設定	音声の設定を行う 音声 / Beep 音 / 操作音 / OFF	音声 (※2)
録音	録画時の録音の有無を選択 ON/OFF	ON
録画 オートスタート	再生時およびメニュー画面表示時に待機状態から自動的に録画状態に戻る機能 ON/OFF	ON
50/60Hz 切替	東西日本での電灯周波数の影響を低減する機能 50Hz (東日本側) / 60Hz (西日本側)	50Hz
セキュリティモード	防犯 (セキュリティ) モードにする機能 ON/OFF	OFF
ビデオ出力設定	外部モニターへの映像出力方式の規格 NTSC/PAL	NTSC
言語	使用言語の設定 日本語 / English (英語)	日本語
GPSタイムゾーン	GPSのタイムゾーンの標準時間設定 -12:00(-12 時間) ~ +12:00 (+12 時間)	+09:00 (日本時間)
日付設定	ドライブレコーダーの日付を設定	2013/01/01
時刻設定	ドライブレコーダーの時刻を設定	00:00:00
付加情報	入力内容がそのまま録画ファイルに埋め込まれます。 再生時にビューアー画面、右上に表示されます。	-

※1:「値設定」を選択すると感度閾値の入力欄が表示されます。レベル数値を選択すると非表示になります。

※2: 言語設定に「英語」を選択すると音声項目がなくなり、Beep 音が初期設定値となります。

## 💡 フレームレートについて

ドライブレコーダーなど映像を録画する場合に重要なポイントとなるのがフレームレートです。

フレームレートとは、1秒間に撮影する画像枚数を表しており、枚数が多いほど画像の動きがスムーズになります。

フレームレート	10fps	30fps
撮影枚数	1秒間に10枚	1秒間に30枚
映像	コマ送りのような動き	スムーズな動き

## 💡 ドライブアシストについて

安全で快適な運転のために適切な注意喚起をする機能です。本機では急加速・急減速・急ハンドル、休憩のアナウンスをします。

種別	音声アナウンス
急加速検知	急加速を検知しました。
急ブレーキ検知	急ブレーキを検知しました。
急ハンドル検知	急ハンドルを検知しました。

## 💡 セキュリティ（防犯）モードについて

本機は防犯用のカメラとして使用できる、防犯（セキュリティ）モードに設定できます。

セキュリティモードになると、カメラでの撮影は行いますが LED は OFF になり、音声も出ません。

<セキュリティモード設定方法>

セキュリティモード ON に設定した SD カードを入れて電源を入れます。

<セキュリティモード解除方法>

セキュリティモード OFF に設定した SD カードを入れて電源を入れます。

## 💡 LED 式信号機について

ドライブレコーダーの録画映像で LED 式信号機が点滅したり消灯しているように見える場合があります。LED 式信号機は高速で点滅している為、カメラの撮影タイミングと LED の点灯タイミングが同調したことでおこります。

## ・マークー位置の設定



## ・詳細を設定する

種別【急ハンドル / 急加速 / 急ブレーキ / 急下降 / 急上昇】から1つを選択し、設定値を入力、適用ボタンをクリックします。

※本体設定チェックボックスをオンにした場合、入力した設定値は無効となります。

## ・ロック位置 / ドライブアシスト位置を表示

チェックボックスをオンにして適用をクリックすると、加速度グラフと地図上（地図が有効な場合）に表示されます。

## ・その他の設定



### ① パスワード設定

- ・SDカードのパスワードを設定・変更する

#### ご注意

- ・パスワードは忘れないようにしてください。設定したパスワードが違うとパソコンで記録映像を再生することができません。

#### <初めて設定する場合>

「新しいパスワード」・「新しいパスワード確認」欄に設定するパスワードを入力後、『適用』ボタンをクリックして設定します。

※英数半角および「.」「-」「\_」の8文字以内で入力できます

#### <変更する場合>

「現在のパスワード」・「新しいパスワード」・「新しいパスワード確認」のそれぞれの欄にパスワードを入力後、『適用』ボタンをクリックして設定します。

※英数半角および「.」「-」「\_」の8文字以内で入力できます

※設定後は『パスワードの設定が完了しました』と表示され『OK』をクリックするとオープン画面（P25）に移動します。

### ② 言語

- ・表示言語を選択する  
英語もしくは日本語を選択後、適用ボタンをクリックします。

### ③ SDカードの初期化

- ・SDカードを初期化する

本機で使用可能なSDカードに初期化します。

※初期化しますとカード内すべてのデータが消去されますので、必要なデータはバックアップしてください。

### ④ フームウェアの更新

- ・ファームウェアを更新する

※手順（使用するSDカードはフォーマットしてご使用ください）

●ドライブレコーダーのアップデートデーターをSDカードに書き込みます。

- 1) 弊社ホームページよりアップロードデーターをパソコンに取込んでください。
- 2) フームウェアの更新をクリックすると『ファームウェアをSDカードにアップロードしますか。』と表示され「はい」をクリックします。
- 3) オープンダイアログよりアップロードしたファイルを選択するとアップロードが開始されます。
- 4) 完了すると『アップロードが完了しました。』と表示され、SDカードにアップデートデーターが書き込まれます。
- 5) 『OK』をクリックするとビューアー画面に戻ります。

●本体のファームウェアを更新します

- 6) アップデートデーターを書き込んだSDカードを本体に差込みます。

7) LOCKスイッチを押しながら、電源を投入してください。

8) 「アップデートを開始します」とのアナウンスが流れ、本体のファームウェア更新が始まります。この時、LEDは緑・赤が交互に点灯します。

※更新中は、絶対に電源を切ったりSDカードを抜いたりしないでください。

9) 「アップデートしました」とアナウンスされ、LEDが消灯されれば更新完了です。

いずれかのスイッチを押すか、30秒経過すると自動的に再起動し、録画を開始します。

※「アップデートに失敗しました」とアナウンスされた場合はもう一度、2)からやり直してください。

- 10) 本体のメニュー画面から「SDカードの初期化」を実行し、FDRViewerの更新を行なってください。

※セキュリティモードON設定でもアップデート用の音声アナウンスとLED表示は行いますのでご注意ください。

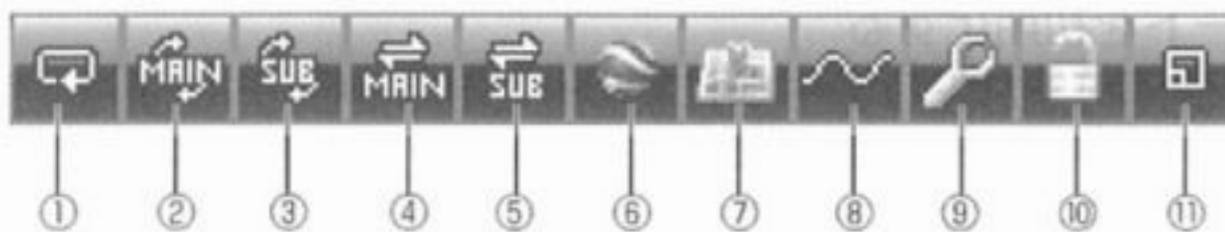
### ⑤ SDカードのスピードテスト

- ・SDカードの書込／読み速度を計測します。

### ⑥ バージョン情報

- ・ビューアーのバージョン情報を表示します。

## » サブ操作ボタン



	ボタン名	機能
①	リピート	再生中の映像を繰り返し再生します (⇒P 34)
②	メインカメラ回転 180°	メインカメラ映像を 180° 回転します (⇒P 34)
③	サブカメラ回転 180°	サブカメラ映像を 180° 回転します (⇒P 34)
④	メインカメラ左右反転	メインカメラ映像の正像 / 鏡像を切替えます (⇒P 34)
⑤	サブカメラ左右反転	サブカメラ映像の正像 / 鏡像を切替えます (⇒P 34)
⑥	KML	位置情報をパソコンに保存します (⇒P 34)
⑦	地図	ビューアー画面右上に地図を表示 / 非表示を切替えます (⇒P 35)
⑧	加速度グラフ	加速度グラフの表示 / 非表示を切替えます (⇒P 36)
⑨	ビデオリペア	破損した映像データーの修復を行います (⇒P 36)
⑩	アンロック	映像のロックを解除します (⇒P 37)
⑪	画面表示	ビューアーの大画面表示 / 小画面表示を切替えます (⇒P 37)

## » 同じ映像を繰返して再生する (①リピート)

クリックするたびにリピートオン / リピートオフの設定を行います。

## » 映像を回転する (②③回転 180°)

表示されている映像をクリックするたびに 180° 回転します。

## » 映像を鏡像 (正像) にする (④⑤)

表示されている映像をクリックするたびに正像 / 鏡像に切替えます。

## » 走行履歴を KML ファイルとして保存する (⑥KML)

走行履歴をグーグルマップに表示できる KML ファイルとしてパソコンに保存します。



KML とは  
三次元地理情報空間情報を記述するための言語です。

## » 地図を表示する (⑦地図)

- 地図パネルの表示 / 非表示を行います。

※ GPS データーのある映像データーがあり、インターネットに接続している場合に表示されます。



地図パネル表示



地図パネル非表示



地図パネル拡大

※ [ 設定 ]-[ マーカー位置 ] を設定することで、地図上に走行軌跡と共にマーカーを表示します。(P31)

## <表示アイコン>

アイコン	アイコン説明	アイコン	アイコン説明
	急ハンドルロック位置		手動ロック位置
	急加速ロック位置		急ハンドル位置 (ドライブアシスト機能)
	急ブレーキロック位置		急加速位置 (ドライブアシスト機能)
	急上昇ロック位置		急下降位置 (ドライブアシスト機能)
	急下降位置		

## » 加速度グラフを表示する (⑧加速度グラフ)

加速度グラフの表示 / 非表示を行います。



## » 映像を修復する (⑨ビデオリペア)

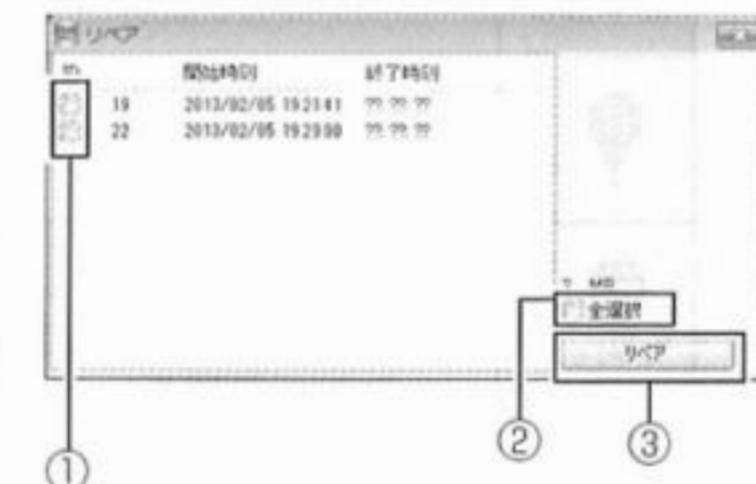
撮影中に SD カードを抜く等の行為を行なってしまうなどにより、再生できなくなってしまった映像を再生可能な状態に修復します。

※ リペアは必ず修復できるとは限りません。

1. 修復するファイルの①をチェック  
(または②全選択にチェック) します。

2. ③リペアをクリックし、修復を開始します。

3. 修復が完了すると「修復が完了しました！」と表示されるので、OK をクリックして修復画面を終了します。



## » ファイルのロックを解除する (⑩アンロック)

一度解除すると再びロックをかけることは出来ません。

### ・グループリストからロックを解除する

ID	操作者	開始時間	終了時間	サイズ
001	操作者1	2013/02/27 13:34:32	00:00:57	92 MB
002	操作者2	2013/02/28 10:50:57	00:00:29	23 MB
003	操作者3	2013/02/26 11:10:17	00:02:25	155 MB
004	操作者4	2013/02/28 11:38:33	00:01:21	74 MB

①グループリストよりロックを解除するファイルをチェックします。

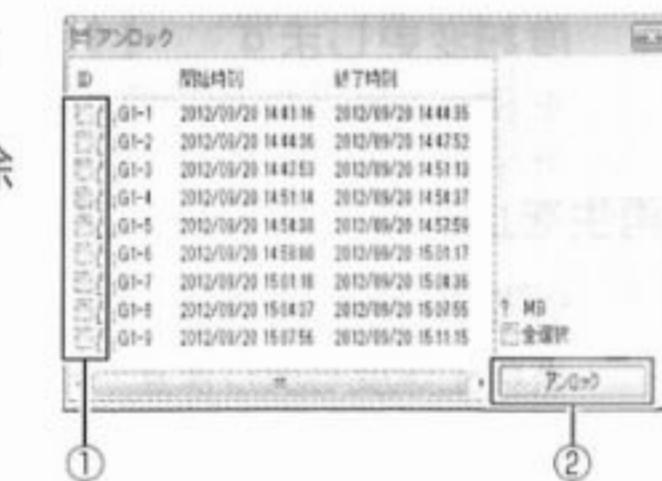
②アンロックをクリックし、ロックを解除します。

### ・ファイルリストからロックを解除する

ファイルリストよりロックファイルを選択し、アンロックをクリックします。

①ロックを解除するファイルを選択します。

②アンロックをクリックし、ロックを解除します。

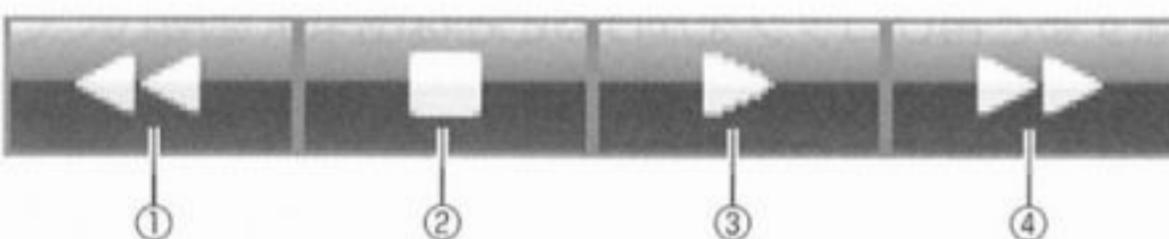


ビューアーの操作

## » ビューアーの大きさを変える (⑪画面表示)

クリックする毎に画面表示を大 / 小と切替えます。

## ※ 映像操作ボタン



	ボタン名	機能
①	スローモーション	クリックする度に再生速度が遅くなります（4段階）
②	ストップ	再生中の映像を停止し、データーの先頭に戻ります
③	プレイ / ポーズ	クリックする度に再生 / 一時停止を繰り返します
④	早送り	クリックする度に再生速度が速くなります（4段階）

### » 再生速度をゆっくりにする (①スローモーション)

映像再生中にクリックすると、 $1/2 \rightarrow 1/3 \rightarrow 1/4 \rightarrow 1/5$ と再生速度を変更します

※表示エリア右上に再生速度が表示されます

※早送りボタンで $1/5 \rightarrow 1/4 \rightarrow 1/3 \rightarrow 1/2$ と戻ります

### » 再生を止める (②ストップ)

映像再生中にクリックすると停止し、映像データーの最初に戻ります  
※再生速度も戻ります

### » 再生する / 一時停止する (③プレイ / ポーズ)

クリックするたびに映像再生 / 一時停止を行います

### » 再生速度を早くする (④早送り)

映像再生中にクリックすると、 $\times 2 \rightarrow \times 3 \rightarrow \times 4 \rightarrow \times 5$ と再生速度を変更します

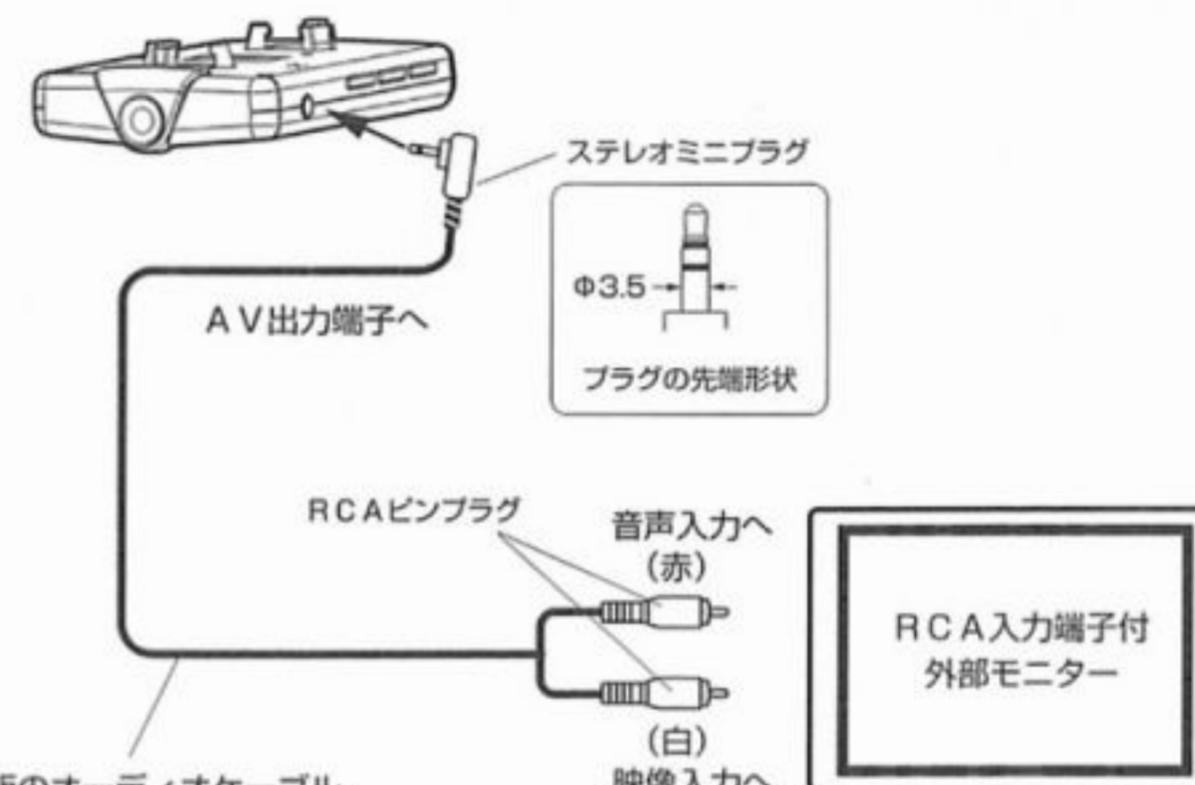
※表示エリア右上に再生速度が表示されます

※スローモーションボタンで $\times 5 \rightarrow \times 4 \rightarrow \times 3 \rightarrow \times 2$ と戻ります

## 外部モニターを接続して使用する

### » 外部モニターを接続する

本製品は音声 / 映像出力付ですので、ビデオ入力付の車載モニター等で映像をその場で再生することができます。



①市販のオーディオケーブル（赤白2極品）をドライブレコーダーと外部モニターに接続します。

※ドライブレコーダーと車載モニターを接続する時は、車両のエンジンを切って電源を切ってください。

- ・本製品のAV端子は先端が映像となっています。外部モニター側と一致するようにケーブルを接続してください。

- ・オーディオケーブルは付属されていません。別途、市販のケーブルをお求めください。その際、本製品に接続する端子は必ずステレオミニプラグであることをご確認ください。

- ・市販オーディオケーブルの外部モニター接続側の端子形状は基本的にRCAピンプラグになっています。お手持ちのモニターがRCAピンプラグでない場合は市販の変換プラグ等で対応してください。

- ・接続する外部モニターの端子形状が合わない場合は、外部モニターのメーカー様へお問い合わせください。

外部モニターを  
使用する

② (エンジンをかけて) 電源を入れます。  
ドライブレコーダーが撮影を始めます。

③車載モニターを外部入力に切り替えます。  
ドライブレコーダーの映像と音声が外部モニターから出ます。  
本機をセキュリティモードでご使用になっている時でも、外部モニターには映像が出ます。

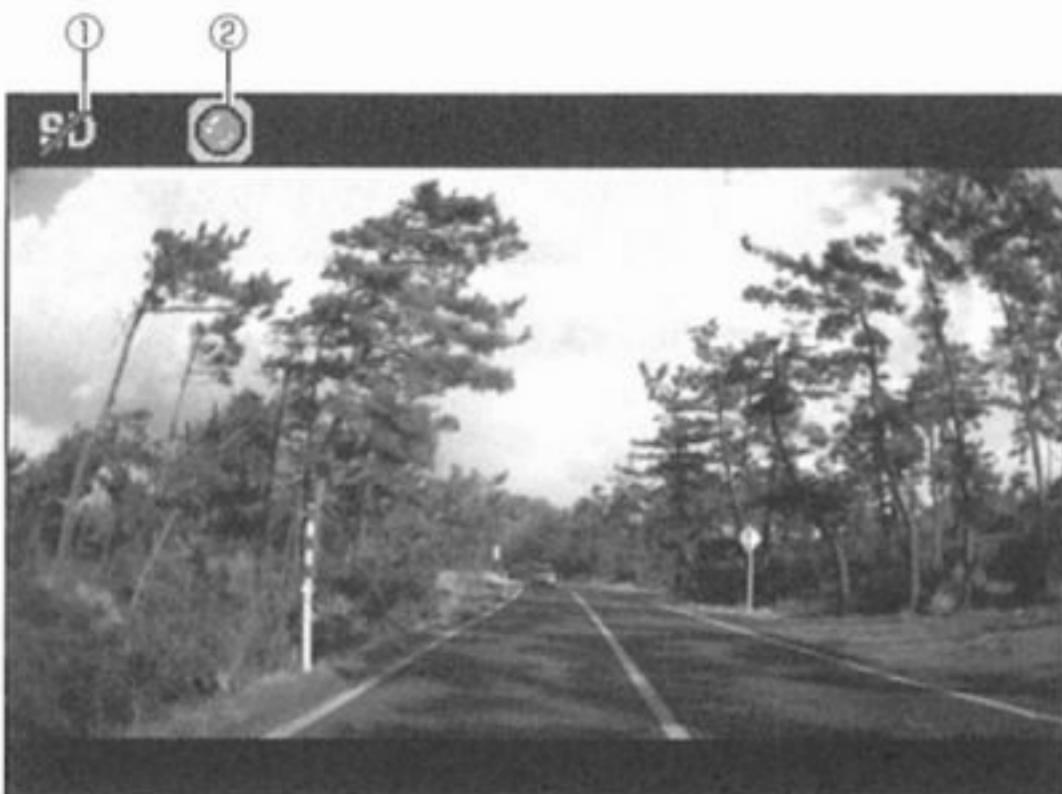
## 撮影中のディスプレイ表示



外部モニターを  
使用する

アイコン	項目	説明
①	録画中	録画中に点灯
②	GPS 受信 / 未受信	GPS 受信状態を表示 GPS 未受信：黄 受信中：緑
③	録音 OFF	録音 OFF 中：点灯
④	LOCK	ロックされた映像
⑤	カメラ	映像を撮影中のカメラ 青：メインカメラ 紫：サブカメラ
⑥	フレームレート	フレームレート表示 30fps/15fps/10fps
⑦	GPS 情報	GPS 情報を表示 速度・方位 (GPS ユニット接続時)
⑧	現在時刻	現在時刻を表示
⑨	使用率	ロックファイル使用率を表示 50%未満：緑 50～80%未満：黄 80%以上：赤

## プレビュー表示



アイコン	項目	説明
①	プレビューアイコン	ビュー状態を表示
②	カメラ	表示している映像のカメラ

## プレビュー中のスイッチ操作

スイッチ	短押し	長押し
LOCK	—	—
PLAY	—	—
MENU	—	—
VIEW	メインカメラ映像 / サブカメラ映像を切替える	—

## 再生待機中の外部モニター表示



アイコン	項目	説明
①	停止	再生停止中
②	LOCK	ロックされた映像
③	カメラ	表示している映像のカメラ
④	フレームレート	フレームレート表示 30fps/15fps/10fps
⑤	ファイル選択	「MENU」「PLAY」スイッチで再生ファイルを変更できる
⑥	録画開始時刻	選択ファイルの録画開始時刻
⑦	ファイル番号	現在の再生ファイル番号と録画ファイル総数を表示
⑧	ロック使用率	ロックファイル使用率を表示 50%未満：緑 50～80%未満：黄 80%以上：赤

外部モニターを  
使用する

## 再生待機中のスイッチ操作

スイッチ	短押し	長押し
LOCK	押す毎にファイルのロックまたはロック解除を行う	全ロック解除へ移行
PLAY	次映像ファイルを表示	選択中の映像ファイルを再生する
MENU	前映像ファイルを表示	録画へ戻る
VIEW	メインカメラ映像 / サブカメラ映像を切替える	—

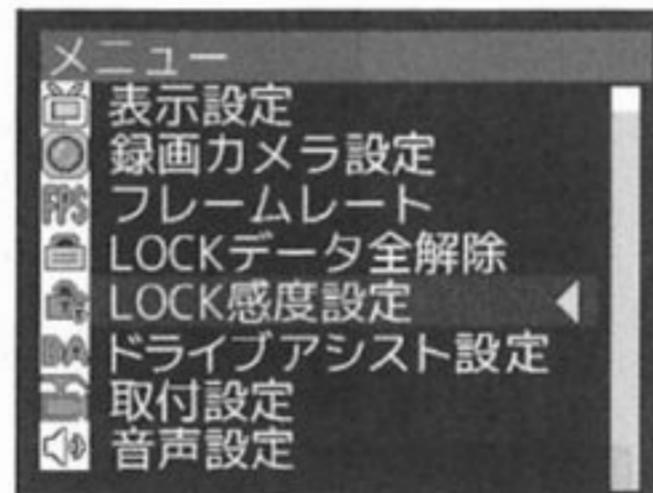
## 設定内容を変更する

本機の各種設定内容を変更したり、SDカードの初期化を行うことができます。

※メニュー画面表示中は録画を停止しています。

### » 加速度センサー感度を変更する

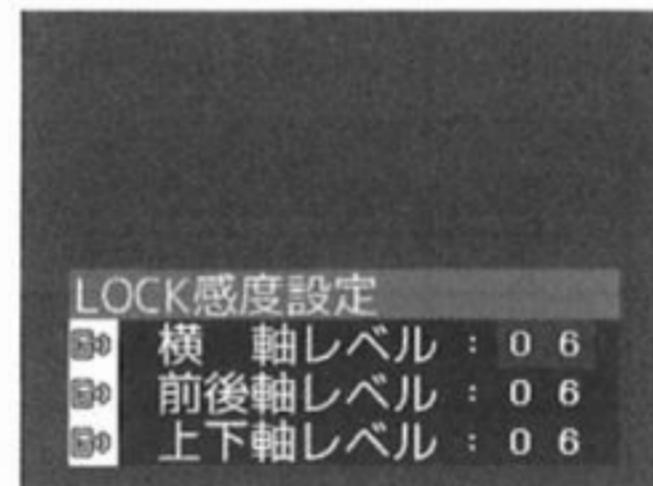
1. 本体の「MENU」スイッチを短押しし、メニュー画面を表示します。



2. 「MENU」「PLAY」スイッチを短押しして[LOCK感度設定]まで移動し、「LOCK」スイッチを短押しして、決定します。

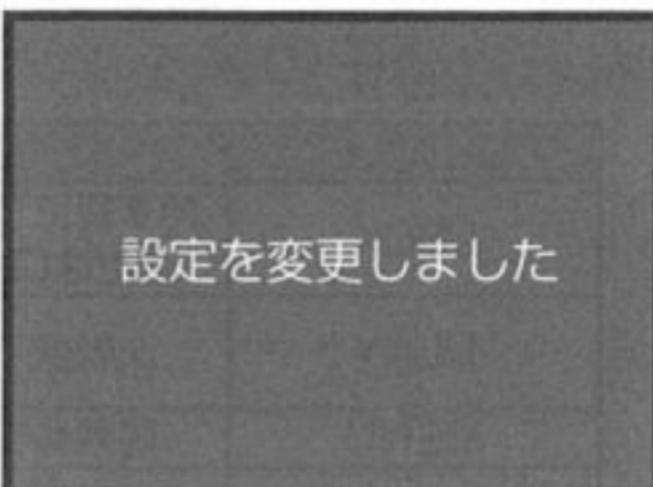
3. 設定内容の画面より「MENU」「PLAY」スイッチで設定内容を選択します。

※設定内容を変更しない場合は「VIEW」スイッチを押すとメニュー画面に戻ります。



4. 「LOCK」スイッチを押して設定内容を決定します。

※画面に「設定を変更しました」と表示されます。

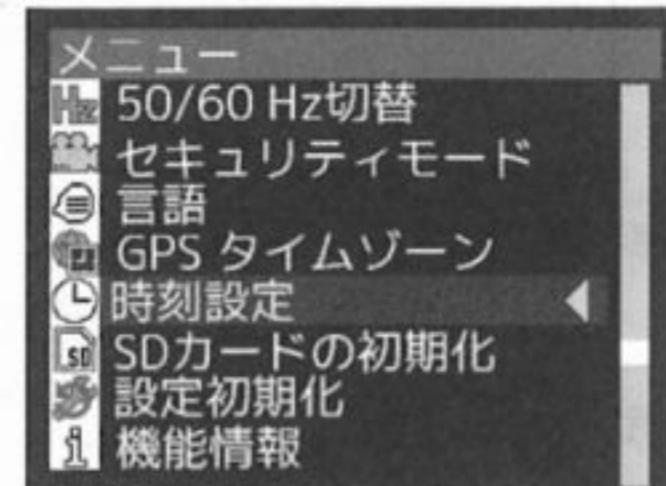


### » 日付設定を変更する

※別売のGPSユニットを接続すると時刻合わせは自動で行われます。

※ビューアーを使用してドライブレコーダー本体の日時を設定することもできます。

1. 本体の「MENU」スイッチを短押しし、メニュー画面を表示します。



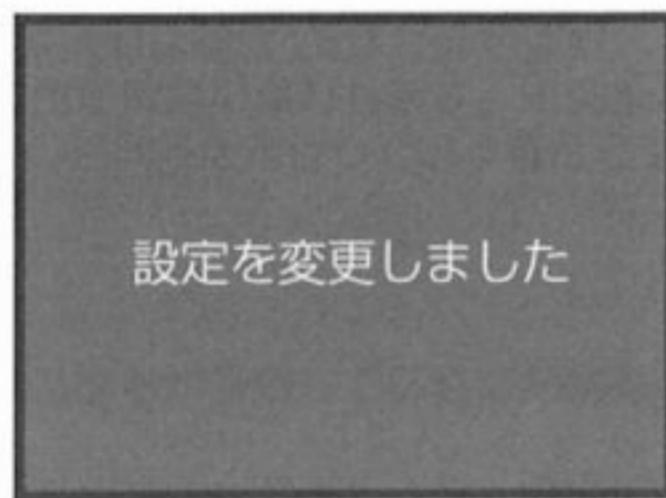
2. 「MENU」「PLAY」スイッチを短押しして[時刻設定]まで移動し、「LOCK」スイッチを短押しして、決定します。



3. 「MENU」「PLAY」スイッチで【西暦】を変更し、「LOCK」スイッチで確定します。

- ・確定するとカーソルが次に移動します。
- ・【日】【時】【分】【秒】まで繰り返します。

4. カーソルが【秒】の位置の状態で「LOCK」スイッチを押すと、画面に「設定を変更しました」と表示されます。



メニュー画面を終了するには

※「VIEW」スイッチを押すと録画状態に戻ります。

※録画オートスタートがONの時、メニュー画面の状態で1分以上無操作にすると、メニュー画面を終了して録画を開始します。

外部モニターを  
使用する

## メニュー画面のスイッチ操作

スイッチ	短押し	長押し
LOCK	決定	—
PLAY	次項目選択 カーソル：下 数値項目：+	連続アップ（※1）
MENU	前項目選択 カーソル：上 数値項目：-	連続ダウン（※1）
VIEW	メニュー画面終了	—

※1：LOCK 感度設定・GPS タイムゾーン・時刻設定時のメニュー内項目設定時のみ

## GPS ユニット（別売品）の接続

### » GPS ユニットを取付ける

- ①本体の電源を OFF します。
- ②本体の GPS ユニット接続端子に GPS ユニットのコネクタを接続します。  
**接続時の注意点**
  - ・コネクタには挿入方向があります。  
接続端子のコネクタ切り込みに GPS ユニットのコネクタを合わせて挿入してください。挿入方向を間違えて無理に入れると本体の GPS ユニット接続端子が壊れますので注意してください。
  - ・奥まで確実に挿入してください。
- ③ GPS ユニット本体の取付けに関しましては GPS ユニット本体の使用方法を参照してください。

### » 動作を確認する

#### <外部モニター接続なし>

- ①本体の電源を ON にします。
- ②GPS を測位するまで、動作 LED が赤色に点灯します。
- ③測位を完了すると動作 LED が緑色に点灯します。

#### <外部モニター接続あり>

- ①本体の電源を ON にします。
- ②GPS を測位するまで、GPS アイコンの背景色が黄色に点灯します。
- ③測位を完了すると GPS アイコンの背景色が緑色に点灯します。

※再度 GPS 未測位となると外部モニター未接続時は動作 LED が赤色点灯、外部モニター接続時は GPS アイコンの背景色が黄色に点灯します。未測位となるケースはトンネルの中、ガード下、ビルの谷間等を走行している場合です。

### » GPS 機能

#### ① 本体での動作

- ・時刻合わせが自動で実行されます。GPS ユニットが受信している時刻情報が本体の時計に反映されます。
- ・外部モニター接続時は、走行中の速度・進行方向情報が外部モニター画面に表示されます。

#### ② パソコンでの動作

- ・記録映像を再生した時、走行情報に緯度・経度・速度・進行方向情報が表示されます。
- ・走行マップ表示が出来るようになります。（P35）  
グーグルマップ上に走行軌跡が表示されます。但し、パソコンがインターネットに接続できる環境が必要です。

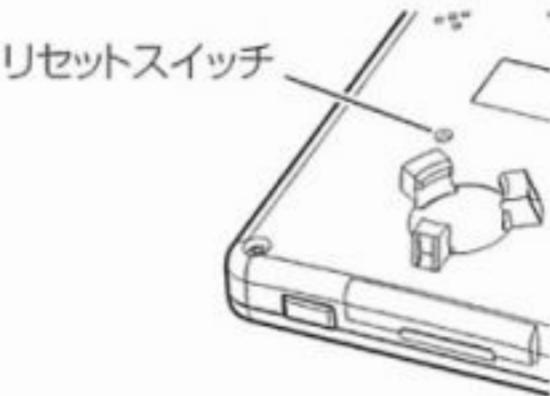
その他

## システムエラー表示

システムエラーを音声とLEDの点滅でお知らせします。

「システムエラーです。」とアナウンスした場合、電源のON/OFFまたは、リセットスイッチを押してください。

症状が改善しない場合は販売店へご相談ください。



## 故障とお考えになる前に

ご使用中に異常を感じたときは、故障と思われる前に下記の内容をお確かめください。

症状	原因	処置
電源が入らない	・電源プラグのヒューズが切れている	→ヒューズ（1A）を交換する
	・電源プラグが奥まで入っていない	→一度抜いてから挿し込む
	・カーネルコードが電源ジャックの奥まで入っていない	→一度抜いてから挿し込む
映像が記録できない	・SDカードが入っていない	→SDカードを本体に挿入する
	・SDカードに異常がある	→SDカードを初期化する
	・SDカードが未対応	→4～32GBかつClass10以上のSDHCカードか確認する
	・SDカードのプロテクトスイッチがLOCKになっている	→プロテクトスイッチのロックを解除する
映像が暗い	・設置位置が不適切	→設置位置の確認をする
映像の視野がズレる	・カメラの位置がズれている	→カメラの角度等を再調整する
パソコンがSDカードを認識しない (映像ファイルを開けない)	・指定外のSDカードを使用している	→付属または弊社推奨のSDカードを使用する
	・カードリーダーが非対応	→使用しているSDHCカードの容量に対応しているカードリーダーか確認する
	・USBハブを使用している	→USBハブや延長コードは使用しないでください
フォーマット済みのSDカードで『初期化しますか』のメッセージを表示	・SDカード情報読み出しのタイミングによって発生	→電源を再投入してください

## 主な仕様

●電源電圧	DC12V/24V
●消費電力	2.7W
●フレームレート	30fps/15fps/10fps
●撮影モード	常時録画
●映像記録方式	オリジナルフォーマット
●映像記録媒体	SDHCカード(4GB～32GB) Class10以上
●衝撃感度	-2G～+2G
●動作温度範囲	0°C～+60°C(一部動作は除く)
●外形寸法	60(W)×91(H)×19(D)/mm(突起部除く)
●本体重量	約65g

### <メインカメラ>

●画素数	100万画素
●撮像素子	1/4インチCMOS
●最低被写体照度	2LUX
●画角	対角127度(水平角度97度/垂直角度50度)
●画像サイズ	1280×720
●音声録音機能	有り

### <サブカメラ>

●画素数	30万画素
●撮像素子	1/4インチCMOS
●最低被写体照度	1LUX
●画角	対角120度(水平角度82度/垂直角度60度)
●画像サイズ	640×480
●音声録音機能	無し
●外形寸法	Φ35.5×31(D)/mm(突起部除く)
●本体重量	約45g

# メモ

## ◇ 保証規定

- 保証期間内（お買い上げ日より1年間）に正常なる使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。（ただし、消耗品は保証の対象となりません）
- 保証期間中に修理を依頼される場合は、製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
- 次のような場合には、保証期間中でも有料修理になります。
  - (イ) 使用上の誤り、製品に改造を加えた場合や当社指定のサービス店以外で修理された場合。
  - (ロ) お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障および損傷。
  - (ハ) 火災、地震、水害、公害、異常電源（電圧、周波数）およびその他天災地変による故障および損傷。
- (二) 保証書のご提示がない場合。
- (ホ) 保証書の指定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。

- 本保証書は、日本国内において有効です。

## ◇ 保証・アフターサービスについて

- 保証期間は、お買い上げ日から1年間です。  
保証書は、必ず「お買い上げ日、販売店」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 修理を依頼されるときは、操作方法に間違いがないかどうかよく調べていただき、それでも異常がある時は修理を依頼してください。
- 保証期間中は：  
保証書を添えてお買い求めの販売店までご持参ください。  
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
- 保証期間が過ぎているときは：  
お買い求めの販売店にご相談ください。  
修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

### ※あらかじめご承知いただきたいこと

- ・修理の時、一部代替品を使わせていただくことや修理品に代わって同等品と交換させていただくことがあります。
- ・また、出張による修理は一切いたしませんので、あらかじめご了承ください。
- ・本取扱説明書の内容は機能改善のため予告無く変更する場合があります。

お問合せ先：株式会社 エフ・アール・シー MAIL support@frc-net.co.jp  
TEL 042-793-7746  
FAX 042-793-7742

その他

## 保証書

この製品は、厳正な品質管理を経てお届けしたものです。お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、お買い上げの販売店に必ず保証書を提示の上、修理をご依頼ください。保証規定により無償で修理いたします。

\*印欄にご記入のない場合は有効となりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。

※製品名 <b>ドライブレコーダー FC – DR202W</b>	
※保証期間 ※お買い上げ年月日 年 月 日から <b>1年間</b>	
お客様	購入場所
	お名前
	販売店の住所
※販売店	TEL ( ) -

**見本**

---

**F.R.C. co.,ltd.**

株式会社エフ・アール・シー

〒194-0035 東京都町田市忠生4-11-8 TEL 042-793-7746  
URL : <http://www.frc-net.co.jp>